



# 中村小だより



練馬区立中村小学校  
(3990) 4241  
令和2年度 5月号

## 水辺の馬

校長 中村 直人

＜中村小学校 学校教育目標＞

- よく考える子ども
- さいごまでやり抜く子ども
- 明るく元気な子ども
- ◎ なかよく助け合う子ども

初夏の日差しを浴びた校庭の芝生や木々の緑が鮮やかな季節となりました。

始業式、入学式を終えて1か月、本来であれば、1年生をはじめ子供たちは新しい環境に慣れ、元気に学校生活を送っているとお伝えしたいところです。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業延長の5月となりました。

当たり前だと思っていた日常が、実は貴重でかけがえのない時間だったと思う日が続きますが、今、多くの方々、それぞれの立場で「みんながこの困難を乗り越えること」を目指して努力してくださっています。感謝の念に堪えません。保護者の皆様におかれましても、お子さんの学習の継続や規則的な生活のためにご協力いただき、本当にありがとうございます。大人も子供も今まで続けてきた我慢と努力が無駄にならないように5月を乗り越えていかなければなりません。なにとぞ引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

とは言え、長い臨時休業です。子供たちの様子はいかかでしょうか。様々な制限がある中ですが、こんな時こそ、子供の「自己肯定感」が下がらないようにしたいものです。「自己肯定感」とは、自分のよさを肯定的に認める感情、自分の存在価値、自分の必要性を感じる気持ちのことです。自己肯定感を高めることは、一人一人が様々なことを乗り越え成長していく上で大切な要素となります。数年前のことですが、日本の子供は自己肯定感が低く、学年が進行するにつれてそれが低下する傾向があるということが話題になりました。

では、子供の自己肯定感を高めるために、私たち大人はどんなことができるのでしょうか。私は大切なことが三つあると思っています。子供の話をしっかり聞くこと、子供を認めること、「ありがとう」の言葉をきちんと言うこと

です。そして、その根底に温かさがあることがとても大切だと思っています。相手の話をしっかり聞くことにより、あなたは大切な存在であるということが伝わります。大げさに褒めなくても「がんばってるね」と認めることで子供は安心します。「ありがとう」という言葉は相手に対するお礼の言葉ですが、それと同時に相手の存在価値を高める言葉でもあります。大人がきちんと感謝することが子供の意欲を高めます。

これらは当たり前のことのようにですが、行うのがなかなか難しいのです。家庭でも学校でも、大人が判断規準となり、教えるべきことを教えなければなりません。しつけるべきことはしつけなければなりません。時には叱らなければならないこともあります。でも、チャンスを捉えて、温かい気持ちで、聞いて認めて感謝の言葉を伝えることを忘れずに子供に接したいものです。

話は変わりますが、先日、ある方に好きな言葉を聞かれた時に「水辺の馬」と答えました。「馬を水辺まで導く事は出来るが、無理に水を飲ませる事は出来ない」という西洋のことわざです。以前お世話になった校長先生からこの言葉を聞き、いつからか私も心に置くようになりました。「本人の気が進まないのに、周囲の人が無理にさせようとしても無駄である」という解釈もあるようですが、私は「意志が大切である。それならば飲みたいという状況や条件を作ればよい。そうすれば水辺に連れていだけで自ら水を飲む」と考えるようにしています。そして、私たち教員の役割もそこにあると思っています。

子供たちが「学びたい、分かりたい、考えてみたい、できるようになりたい」と思えるように工夫すること、これが授業の原点です。また、教えるべきことを確実に教えたり、繰り返し学習を続けたりすることも、そこで得た知識や技能を使って子供たちが自ら考え自ら行動するためにとても大切なことだと思っています。簡単なことではありませんが、中村小学校は、教材研究や授業の準備、子供たちの見取りを大切にして、学習意欲を高め、授業を進めていきます。

## 〈臨時休業（休校）中の学習〉

### 「計画的に学習しよう」

本日、学年ごとに5月29日までの3週間分の学習予定（週ごとのもの）や学習課題、ワークシート等を配布いたしました。（学習予定はホームページにも掲載します）年間学習指導計画を見直し、単元に入れ替え等をして、新しい学習内容をご家庭で学習できるように作成してあります。保護者の皆様にはお子様の自学自習の支援をしていただきますようお願いいたします。

また、文部科学省の「子供の学び応援サイト」、東京都教育委員会の「東京ベーシックドリル」など、学習の効果を高めるためのサイトも紹介しています。お渡しした学習課題はインターネットを使わなくても学習できるものとなっていますが、可能な場合は、ぜひ、そちらも活用して学習効果を高めてください。

（中村小学校ホームページでも紹介しています）

※学校ホームページを閲覧できない場合、使いたいものをダウンロードしてプリントアウトできない場合は、学校にご相談ください。

## 〈臨時休業（休校）中の生活〉

### 「きそくただしいせいかつをしよう」

休校が長引いていますが、学校が再開した後の生活につなげるためにも、「規則正しい生活」を心がけていきたものです。

- ・早寝早起き朝ごはんを大切にする。
- ・朝、体温を測る。
- ・一日の予定を家族の方と一緒に考えて、なるべく時間通り学習を進める。
- ・屋外に出ることが難しいこともあります。体を動かす機会を少しでも作る。

このようなことに留意して、休校中の生活を、健康に送っていただきたいと思います。

## 〈お電話で様子を伺います。お子さんとお話しさせてください〉

学校の臨時休業が5月31日まで延長となりました。学校再開が予定されている6月1日（月）までさらに21日あります。本日、今までの課題を受け取り、新しい学習予定や学習課題を配布させていただいたところですが、ご家庭でのお子様の状況も気にかけております。

今月も臨時休業中のお子様の学習や生活の状況を把握させていただきたく、下記の予定で2回ほど教職員より電話連絡をさせていただきます。保護者の皆様におかれましては、お仕事中であったり、お取込み中であったりして、ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程、よろしく願いいたします。ご自宅で電話を受けられた場合には、ぜひ、お子様にかわっていただき教職員からから声をかけさせていただければ幸いです。

1年生：5月13日（水）、21日（木）	4年生：5月18日（月）、26日（火）
2年生：5月14日（木）、22日（金）	5年生：5月19日（火）、27日（水）
3年生：5月15日（金）、25日（月）	6年生：5月20日（水）、28日（木）

※ 今回の連絡で使用する電話の電話番号につきましては、5月11日（月）に配布した「学校だより」でご確認ください。よろしく願いいたします。

## ～芝生だより～

学校が休みの間も、芝生は元気に生長を続けています。

NGKの皆さんや環境委員の皆さんが芝刈りや補植などの手入れをして、いつでも使える状態を保ってくれています。（教員も刈りをしました。）

芝生の上で子供たちが走り回る姿を見るのが待ち遠しいです。

